



令和7年度 歯学会大会のご案内

令和7年度日本歯科大学歯学会大会を下記の要領にて開催いたします。
皆様の多数のご参加とご発表をお待ち申し上げます。

- 日 時：令和7年6月7日(土) 11:15~17:00 (予定)
- 場 所：日本歯科大学生命歯学部 富士見ホール・展示ホール

■メインテーマ

「学際的歯科医療 ～歯周炎ステージⅣへの挑戦～」

◆基調講演

「歯周基本治療と口腔ケアが歯科の未来を切り拓いていく！」
米山 武義 先生 (米山歯科クリニック)

◆シンポジウム

「歯周炎の新国際分類におけるステージⅣの考え方」

佐藤 聡 先生 (日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座)

「歯内-歯周疾患の診断と治療」

北村 和夫 先生 (日本歯科大学附属病院総合診療科1)

「重度歯周炎患者における歯冠補綴治療 ～補綴装置の維持・管理を再考する～」

八田みのり 先生 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第2講座)

「重度歯周炎患者における歯科矯正治療とその管理」

飯島 重樹 先生 (日本歯科大学新潟生命歯学部歯科矯正学講座)

「歯周炎患者におけるインプラント治療とその管理」

小倉 晋 先生 (日本歯科大学附属病院口腔インプラント診療科)

◆学術奨励賞受賞講演 令和6年度受賞者

◆一般演題 〈ポスター発表〉

大会長：沼部 幸博 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 教授)

準備委員長：倉治竜太郎 (日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 講師)

【お問い合わせ先】

TEL：03-3261-5937 (内線2473) E-mail：r-kuraji@tky.ndu.ac.jp

令和7年度歯学会大会 演題募集要項

1. 一般事項

後掲の作成例を参考に、「一般演題〈ポスター発表〉抄録提出用紙（Word形式）」に演題名、発表者氏名、所属、連絡先および発表内容の要旨などを記入し、下記の準備委員会事務局・準備委員長宛にメールでご提出ください。

用紙ダウンロード先：「日本歯科大学歯学会HP」 ホーム>>学術大会>>歯学会大会
(https://shigaku-ndu.net/home/?page_id=831)

2. 発表形式

ポスター形式

10:00~11:00にポスター受付・掲示、11:00~17:00の時間はポスター展示を予定しております。また、自由討論を16:05~17:00に企画しております。

ポスターの展示スペースは、縦 160cm × 横 90cm の予定です。

※ 発表要領の詳細は各演者の先生に別途ご連絡申し上げます。

3. 抄録記載要領

- 1) 和文演題名、発表者氏名（代表発表者に下線）、所属
（演題名、発表者氏名、所属について英語で併記）
- 2) 和文800字以内の発表内容の要旨
【目的】、【方法】、【結果】、【結論】
〈症例報告などは適宜変更してください〉
- 3) ご連絡先（E-mail アドレス）



↑抄録提出用紙への
リンクはこちらから

※ Word文書、余白は標準、行間は 1.0 で作成してください。

和文はMS明朝 10.5 ポイント、英文はTimes New Roman 10.5 ポイント

4. 申し込み方法

e-mail で r-kuraji@tky.ndu.ac.jp まで Word ファイルを添付してお申し込みください。なお、ご提出後 3 日後までに受領の返信がない場合は再度ご連絡ください。

5. 演題募集締切日

令和7年4月30日（水）17時

学部・短期大学学生、講座、
診療科、大学院生の方も
奮ってご応募ください。

お申し込み・お問い合わせ先

令和7年度日本歯科大学歯学会大会 準備委員会事務局

準備委員長：倉治竜太郎（日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 講師）

E-mail：r-kuraji@tky.ndu.ac.jp

TEL：03-3261-5937（内線2474）

令和7年度歯学会大会

一般演題〈ポスター発表〉 抄録提出用紙 **作成例**

和文	演題	多菌感染マウスにおいて歯周病原細菌が腸内ディスバイオシスに及ぼす影響
	氏名	倉治竜太郎 ¹ , ○○○○ ² , △△△△ ³ , 沼部幸博 ¹
	所属	1 日本歯科大学生命歯学部歯周病学講座 2 九州大学医学部○○分野 3 日本大学歯学部△△講座
英文	演題	Impact of periodontal pathogens on gut dysbiosis in a polymicrobial infection mouse model
	氏名	Ryutaro Kuraji ¹ , ○○○○ ² , △△△△ ³ , Yukihiro Numabe ¹
	所属	1 Department of Periodontology, The Nippon Dental University School of Life Dentistry at Tokyo 2 Division of ○○, Graduate school of medical sciences, Kyushu University 3 Department of △△, Nihon University School of Dentistry
ご連絡先		E-mail アドレス : r-kuraji@tky.ndu.ac.jp (内線 : 2473)

700字以内 (和文)

【背景と目的】 特定の歯周病原細菌が、小腸内細菌異常増殖や腸管バリア機能障害を伴う腸内ディスバイオシスを誘発することが知られる。本研究の目的は、

。

【材料と方法】 動物は、8週齢 C57BL/6J マウスを

。

【結果】
 対照群と比べ、

。

【結論】 歯周病原細菌によって惹起される腸内ディスバイオシスは、

。

●臨床研究や動物実験に関する発表は、該当項目にマルを付け、承認番号を必ずご記載ください

該当なし

倫理審査委員会 (承認番号:)

動物実験委員会 (承認番号: 12-34)

※ 疫学研究, 臨床研究および少数例でもケースシリーズなど研究性のあるものは,ご発表にあたり倫理審査委員会の承認が必要になります。